

広報 うらやす

主な内容

- 行政評価の取り組み状況など・・・2
- 浦安子ども健やか債の発行など・・・3
- 非核平和都市宣言など・・・4
- 情報通信 ……………5～9
- 保健ガイド ……………10

市の人口と世帯 人口=158,770人(+22) 男=79,965人(-2) 女=78,805人(+24) 世帯数=69,464世帯(+28) 平成19年6月末現在()は前月比



市消防団第2分団の操法演技

自分たちの地域は 自分たちで 守る

第26回東葛飾支部消防操法大会

出場選手は、つぎの皆さんです。
指揮者 鈴木新一、1番員 鈴木勇一、2番員 安達大輔、3番員 横瀬耕一、4番員 金子晃也、吸管補助員 宇田川宏晃(敬称略)

第2分団は、東葛飾支部の代表として、7月28日に行われた県大会へ出場しました。

また、市の女性消防団員も可搬消防ポンプ操法を披露し、5月から重ねてきた訓練の成果を発揮して、美しく力強い操法を見せていました。



第2分団の皆さん



最優秀指揮者に輝いた鈴木さん。「この賞は団員みんなとつたもの。県大会でも団員のみならず頑張りたい」と、さわやかな笑顔で話していました。



女性消防団員の操法披露

7月1日、舞浜地区で東葛飾支部消防操法大会が行われました。

この大会は、消防団の技術向上を目的に毎年行われているもので、操作員の動きの美しさや正確さ、ポンプやホースなどの扱い方、放水して火点に見立てた標的を倒すまでのタイムなどを競う大会です。

この大会に出場する消防団の皆さんは、ふだんはそれぞれ自分の仕事を持っていて、火災が発生すると仕事を中断して現場に駆けつけ、消防署員とともに消火活動を行っています。

今大会では、市消防団代表の第2分団が、規律正しくきびきびと演技し、各市の代表が集まるなか、ポンプ車操法の部で見事に最優秀賞を受賞。個人賞では、指揮者の鈴木新一さんが最優秀指揮者に選ばれました。

こんにちは市長室です。

「浦安は日本の美称」

広辞苑で「浦安」を引くと本市の説明があり、その隣に「うらやすのくに」の見出しで「大和国または日本国の美称」とあります。

それには、「心安の国の意」ともあり、さらに出典が書かれています。

この出典は、奈良時代に完成した日本最古の勅撰の歴史書である「日本書紀」で、その第二巻、神武紀の一節に「昔、伊弉諾尊、この国を名付けて曰く、日本は浦安の国」とあります。

以前も触れましたが、掛詞で、大和言葉の水辺を意味する「浦」と、同じ音の「裏」にも通じ、目に見える表に対してその裏側に隠れている「心」と書いても、「うら」と呼びます。いずれにしても「浦、安かれ」「心、安かれ」と「防災」「平安」の祈りと願いが込められた私たちの「浦安」の名が、日本の古称、美称でもあるということ、何とも嬉しいものです。

KEY WORD 浦安の舞

当日は、雨の降るなかで、テントの下でしたが、巫女さんが吹く笙の笛に合わせて、1人の巫女さんが「扇の舞」と「鈴の舞」をあでやかに優雅に舞う「浦安の舞」のお神楽を、英霊の御霊とともに、私たちも楽しませていただきました。

昭和天皇の御製
天地の神にぞ祈る
朝なぎの海のごとくに
波たたぬよう

松崎 秀樹

例年、神事の後に、英霊の御霊をお慰めるために詩吟

「浦安は日本の美称」

7月17日の火曜日、台風4号の影響で、例年より2日間遅れて、「第29回忠霊塔まつり」が、浦安市遺族会の手で開催されました。

心配された台風の被害はありませんでしたが、あいにくの雨のなか、清瀧神社の神職による神事が厳粛の内に執り行われました。

「浦安の舞」は、戦争の気運が高まりつつある昭和15年、昭和天皇の御製を基に作られ、明治神宮に奉納されたもので、名前の由来のように平和を祈るお神楽で、本来は4人か、8人の巫女が、上代の手振りを偲んで、厳かに、重々しく、典雅に舞うお神楽で、「扇の舞」と「鈴の舞」があります。